

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	成年後見人制度や権利擁護に関する理解不足	成年後見人や権利擁護に関する研修や勉強会を開き、全スタッフの意識の向上と理解を深める。	成年後見人制度や権利擁護に関する外部研修に参加し、その後内部研修によって全スタッフへの理解を広めるようにする。	6ヶ月
2	51	日常的な外出支援	入居者様ひとりひとりの好きだった場所や行ってみたいと希望がある場所に本人の体調や現場の状況に応じての外出支援を行う。	本人様やご家族との会話のなかで、以前本人様が馴染みのあった場所や好きな外出行事を導き出し、以前住まわれていた近隣地域を回ったり、個別外出支援に努める。	6ヶ月
3	25	思いや意向の把握	入居者様一人一人の思いに合った個性のあるケアプランを作成し、それに沿った援助をする。	本人様やご家族様との会話の中で、以前本人様が好きだった事や好きな食べ物、ライフスタイルを導き出し、アセスメントに盛り込む。	3ヶ月
4	22	馴染みの人や場所との関係継続の支援	地域との関係性を途絶えさせない様に本人様達の体調に考慮し積極的に参加して頂く。	地域運営推進会議や公民館の行事に積極的に参加する等社会参加出来る様にアセスメントを充実させる。また、来ていただける旧知の方への面会を呼びかける。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。